

2019年度第1回(2019年10月9日)
IIPPF企画委員会 情報共有セミナー活動報告

IIPPF事務局

2019年10月9日、第1回IIPPF情報共有セミナー「真贋識別技術の最新事情セミナー」をTKP赤坂会議室にて実施しました。真贋識別技術やツールについては、企業の間で関心が高く、当日は約100名の方々にご参加頂きました。

真贋識別ツールとしてホログラムが主流となっていますが、近年には、IT技術を駆使した新しい識別技術が開発されており、同セミナーでは、真贋識別技術の最新情報、並びに各社が推奨する真贋識別ツールを紹介しました。

冒頭デロイトトーマツコンサルティング合同会社の佐藤維亮氏より、「模倣品対策に係わる技術的手段を活用した効果的な対策手法の普及支援策に係る調査」に関して講演頂きました。佐藤氏からは、①各種真贋識別ツールについて説明頂いたほか、②欧米企業では日本企業とは異なり、模倣品対策がブランドプロテクションやマーケティングの一環として捉えられているため、十分な資金や人材が投じられている点、③欧米企業では、真贋を自動的に判定できる技術の導入が進められている点、④日本では、各業界に合った真贋判定技術を導入することの重要性等について説明頂きました。

続いて、富士ゼロックス株式会社、日本印刷株式会社、凸版印刷株式会社、キヤノンITソリューションズ株式会社、株式会社ハヤト・インフォメーションの方々にご登壇頂き、各社が推奨する最新の真贋識別ツールについて、説明頂きました。

以上

